

設 計 説 明 書 (その1)

開発区域（工区）の名称							申請者 氏名		
予定戸数		戸	計画人口		人	人口密度		人/ha	
設計の方針	目的								
	方針								
地域地区等	都市計画区域	内外	用途地域等						
	宅地造成等 規制区域	内外	その他						
土地の 現況	地目	区分	宅地	農地	山林	国有地	その他	合計	
		面積 (㎡)							
		比率							
	所有者別	区分	自己所有	買収予定		地主還元		その他	合計
		面積 (㎡)							
		比率							
土地の 利用計画	区分	一般宅地	公益施設	公園等	道路	その他	合計		
	面積 (㎡)								
	比率								
公共 施設 の 整備 計画	種類	計 画 概 要					管理予定者		
	道路	幅員	全長	勾配	路面				
	排水施設	方法	放流先		構造	管理者			
	給水施設								
	ガス供給施設								
	公園、緑地、広場								
	消防施設								
	公益的施設								
その他									

- 注 1. 設計の方針欄には、計画上周辺との関連や施工地の問題で特に注意した事項を記入すること。
 2. 公共施設の整備計画欄の公益的施設には、法第29条第3号及び政令第27条の公益的施設について記入すること。
 3. 地域地区欄については、都市計画区域の内・外、宅地造成工事規制区域の内・外について ○ で囲むこと。

設 計 説 明 書 (その2 公共施設の整備計画)

公共施設の種類	番 号	概 要			管 理 者	用地の帰属	摘 要
		幅 員	延 長	面 積			

- 注 1. この欄は、法第4条第10項に定める公共施設を記入すること。
 2. 摘要欄は、費用負担の状況を記入すること。
 3. 実測図に基づく公共施設の新旧対象図を添付すること。
 4. 番号は、図面記載の番号と一致させること。